



「ソピア（知恵）の旗」だより

ソピアとはギリシア語で「知恵」という意味であり、本校の校歌の歌詞にある言葉です。



2021・2月 NO. 9

ランドセルプロジェクトへの協力

ランドセルトンガ王国へ！！

黒潮町が推進してきた、トンガ王国の子どもたちにランドセルを送る取組に、本年度から大方高校の生徒会も参加し推進することになりました。

高校で回収したランドセルは、11月19日（木）に役場に届け、年が明けて1月13日（水）には、トンガ王国にランドセルを送るための清掃作業と梱包作業を行いました。梱包作業では70個のランドセルの状態を点検するとともに、50個のランドセルを選んできれいに磨き、ノートやクリアファイルなどのプレゼントを一緒に入れて梱包しました。

作業を行った生徒たちは、「このランドセルを使って元気に学校に通ってほしい。」「大事に使ってほしい。」「来年は直接わたしたい。」などと感想を述べていました。

ランドセルは、2月3日（水）に横浜港から運び出され、トンガ王国には3月2日（火）に着く予定です。



地域の方と避難所について考える！！

地域創造コースの1年生が対応

11月26日（木）に、地域創造コースの1年生が、地域の方々と一緒に備蓄庫の点検や避難場所の確認等を行いました。

地域の方々には、備蓄庫の中の備蓄品や「かまどベンチ」、「簡易ベンチ」等を見てもらい、生徒が備蓄状況や「かまどベンチ」、「簡易ベンチ」の使い方等について説明をしました。

昨年度の訓練を行った3年生が体育館に避難して来た方が受付をする際に、混雑することを課題としてあげていました。1年生たちは授業の中でその解決方法について考え、各家庭で必要事項を記入した「首掛け式のカード」を作成し、受付時に提出することを提案しました。地域の方々からは、「それだけでいいがえ。」、「それなら簡単やんか。」といった声が聞かれ、提案に納得されていました。

その後は体育館で「シェルパーテント」の設営訓練と、TV会議室で「大方高校オリジナルHUG（避難所運営ゲーム）」を地域の方と一緒に行いました。

本年度は、コロナの影響で地域の方との交流場面が極端に少なくなっていますが、生徒たちはハキハキと、しっかりした説明ができていて、先生方からは「成長したね！」の声が出ていました。



第3回学校運営協議会、全定通3課程の生徒参加で開催！！

ICTの効果的について意見交換

2月2日（火）に、第3回「学校運営協議会」が開催され、全日制・定時制・通信制の各課程から生徒が参加して、委員さん方と一緒にワークショップを行いました。

前半は第1・2回の質問や意見に基づく学校の取組や対応について説明し、学校評価アンケートの結果と分析について報告しました。学校評価アンケートでは、「学校満足度」・「教育活動に関する項目」が向上し、90%以上の生徒・保護者が肯定的な評価をしていました。また、「大方高校に入学して良かったか」の設問では、生徒の約94%・保護者の約97%が「良かった」と答えていました。

後半は、「ICTを効果的に活用するために」と題して、ワークショップを行いました。委員さんや参加した教員、生徒たちから出されたアイデアとして、「オンライン授業参観」・「スマホをノート代わりに活用」・「Google Classroomで宿題配信」・「保護者のオンライン相談」・「小規模高校間での交流」など、様々な意見が出されていました。

